

# パネルディスカッション

---

2022年7月3日(日)15:30～17:00

(会場:A会場 教室02-B1-02)

テーマ

「大学入学共通テストと情報 I

～大学の動向と現場の対応とその未来は?～」

司会(コーディネーター):

・佐藤 万寿美(同志社女子大学)

パネリスト:

・木山 さゆり氏(河合塾)

・井手 広康(愛知県立小牧高等学校 教諭)

・米田 謙三(関西学院千里国際中・高等部 教諭)

コメンテーター:

・西野 和典(太成学院大学 教授)

---

## パネルディスカッション

2022年7月3日(日) 15:30~17:00

「大学入学共通テストと情報Ⅰ」

～大学の動向と現場の対応とその未来は?～

令和4年度(2022年度)高等学校入学者より年次進行で新学習指導要領に基づいて学ぶため、大学入学共通テストも令和7年度(2025年度)以降、新学習指導用に対応した試験になる。

大学入試センターによると、「平成30年告示高等学校学習指導要領に対応した令和7年度大学入学共通テストからの出題教科・科目について」において、出題教科および出題科目等が発表されている。国立大学協会は2022年1月、これまでの「5教科7科目」に「情報」を加えた「6教科8科目」を課すことを国立大学入試の原則とする基本方針を示している。

「情報Ⅰ」について次の通りである。

出題科目は『情報』の1科目とする。『情報』は「情報Ⅰ」の内容を出題範囲とする。また、情報で一つの試験時間帯とする。(検討の考え方) 新学習指導要領では、2科目(「情報Ⅰ」, 「情報Ⅱ」)が設定され、これらのうち「情報Ⅰ」が必履修科目とされている。また、「未来投資戦略2018—「Society5.0」「データ駆動型社会」への変革—(平成30年6月15日閣議決定)」により、「義務教育終了段階での高い理数能力を、文系・理系を問わず、大学入学以降も伸ばしていけるよう、大学入学共通テストにおいて、国語、数学、英語のような基礎的な科目として必履修科目「情報Ⅰ」(コンピュータの仕組み、プログラミング等)を追加する」とされている。このため、必履修科目「情報Ⅰ」の内容を『情報』として出題する。(令和3年3月24日、大学入試センター発表より)

また、サンプル問題も公開されている。一方、共通テスト利用大学情報としては、2022年3月26日に東京大学が、新教科「情報」の「情報Ⅰ」を新たに加えることを明らかにしている。

これらの状況を踏まえ、高校現場からは情報Ⅰの授業の現状と入試に対する捉え方や、大学側からは大学入学選抜での「情報」の取り扱いについて、高大接続の観点から学会としてディスカッションを行う。

司会(コーディネーター): 佐藤 万寿美(同志社女子大学)

- (1) 「受験」という視点から 15:35~16:05 木山 さゆり 氏(河合塾)
- (2) 「高校現場」の視点から 16:05~16:25  
井手 広康(愛知県立小牧高等学校教諭)  
米田 謙三(関西学院千里国際中・高等部教諭)
- (3) コメンテーター 16:25~16:35 西野 和典(太成学院大学教授)
- (4) ディスカッション 会場から 16:35~16:55